

八王子市議会議員  
鈴木 玲央 殿

八王子市長 初宿 和夫



「ポストコロナを見据えた危機管理の在り方について」に関する提言について (回答)

令和 5 年 (2023 年) 3 月 28 日付 4 八議議発第 278 号により提言いただいたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

1 提言内容

「ポストコロナを見据えた危機管理の在り方について」

- (1) デジタル技術を活用した迅速かつ確な情報収集
- (2) 市から迅速に情報発信し、的確な避難行動につなげる
- (3) 情報弱者及び避難困難者への支援強化、情報受容の改善
- (4) 避難行動へつなげる体制の構築、市民一人ひとりの防災意識の向上
- (5) デジタル技術を活用した災害対策チームの配置、庁内連携のあり方の検討

2 回答

提言いただいた内容については、防災・減災のために有益なものであると考えます。

頻発化・激甚化する自然災害から市民の生命財産を守るため、そして自然災害が発生した際の市民生活への影響を最小限に食い止めるためにも、デジタル技術を活用し、正しい情報の収集や災害情報の提供を迅速かつ有効に行う必要性を認識しております。

現在、新たな防災システムなどの導入に向け検討を行っており、また、情報発信の複線化やデジタルデバインド対策につきましても引き続き実施してまいります。

合わせて、災害対策の体制についても、引き続きより強固な体制となるよう取り組んでまいります。